

環境経営レポート

【2023年度】

活動期間 2023/8/1～2024/7/31



村井鉄工株式会社

発行日 2024年10月5日

目次

- 1. 会社概要 P2
- 2. 組織体制 P3
- 3. 環境経営方針 P4
- 4. 環境経営目標 P5
- 5. 環境経営活動計画 P6
- 6. 環境経営目標の実績・評価及び次年度の取り組み P7
- 7. 環境関連法規への違反、訴訟の有無 P8
- 8. 代表者による全体評価と見直し P8

1. 会社概要

(1) 名称及び代表者名 村井鉄工株式会社

代表取締役社長 村井 尚憲

(2) 所在地 本社

愛知県西尾市深池町長縄 114

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

代表取締役社長

村井 尚憲

環境管理責任者及び連絡担当者

村井 尚憲

TEL:0563-65-2757

FAX:0563-65-2758

(4) 事業内容

自動車部品 製造(切削・研削加工)

(5) 事業の規模

	本社・工場	
資本金	1 0 0 0 万円	
従業員数	5 0 名	
延床面積	4 2 7 5 . 9 m ²	
機械	円筒研削盤	1 4 台
	アンギュラ研削盤	4 台
	センタレス	1 1 台
	NC旋盤	1 5 台
	自動盤	5 台
	切断機	3 台
	専用機	5 0 台
	形状測定機	1 台
	真円度測定機	1 台
	アラサ計	4 台

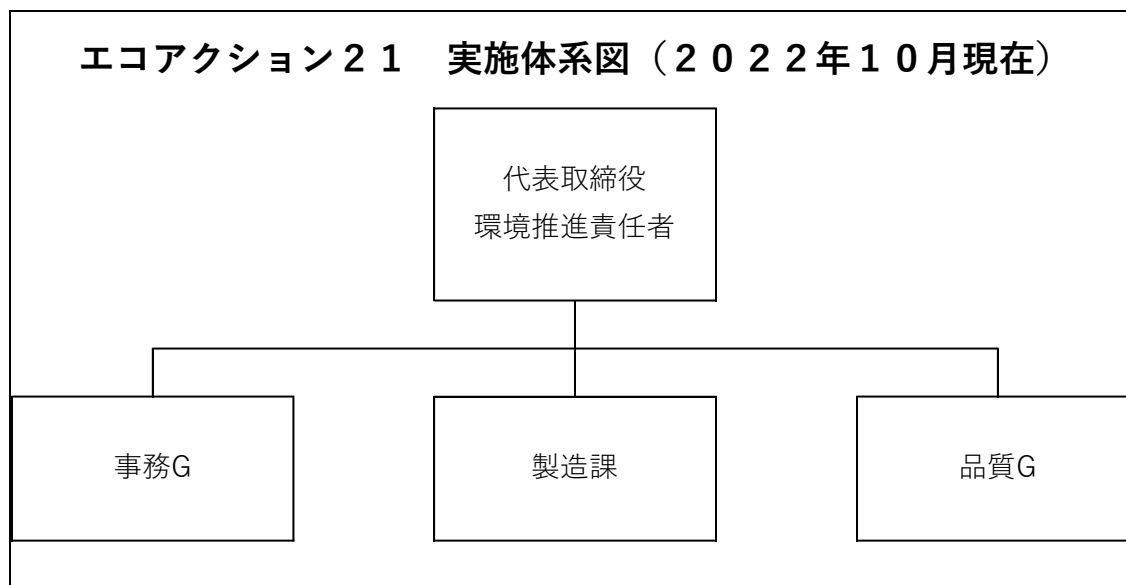
(6) 事業年度

8 月～7 月

認証・登録の対象組織・活動

全組織、全活動を対象とする

2. 組織体制



代表取締役	・環境経営方針の決定 ・環境管理責任者の任命 ・全体の評価見直し ・資金の提供 ・環境管理活動における資機材の提供
環境管理責任者	・マネジメントシステム監視 ・パフォーマンスの監視 ・環境管理外部との窓口 ・文章の記録と管理 ・遵守評価の実施 ・教育訓練の実施と管理
各部門責任者	・各部門における計画の遂行管理 ・実施状況の確認、記録管理
各部門担当者	・部門計画の実施 ・自己の役割の認識

3. 環境経営方針

村井鉄工株式会社 環境経営方針

“村井鉄工株式会社はお客様に満足いただける製品を提供することを念頭に置いて、主力事業である自動車部品製造の為に金属加工業務が環境に及ぼす影響を確実に把握し、省エネ省資源活動を継続的に行っています。これら一連の活動を通じて地域社会の環境保全に努めます。”

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを守ります
2. 省エネ活動で二酸化炭素排出量の削減に取り組みます。
3. 製品不良の低減に努めます。
4. 節水に取り組みます。
5. 使用する機械は省エネ設計を行い環境負荷の削減に努めます。
6. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。

改訂日：2020/3/1

代表取締役社長 村井尚憲

4.環境経営目標

項目	単位	基準年度	目標値		
		20年度	21年度	22年度	23年度
1. 電力使用量削減	kWh/売上	75,890	75,139	74,395	73,658
			- 1 %/年	- 2 %/年	- 3 %/年
2. 灯油使用量削減	ℓ/売上	228	226	224	221
			- 1 %/年	- 2 %/年	- 3 %/年
3. ガソリン使用量削減	ℓ/売上	281	278	275	273
			- 1 %/年	- 2 %/年	- 3 %/年
4. 二酸化炭素排出量削減	kg-co2/売上	37,120	36,752	36,389	36,028
	総排出量 (kg-CO2)	649,610	- 1 %/年	- 2 %/年	- 3 %/年
5. 一般廃棄物排出量削減	kg/売上	37	36.6	36.3	35.9
			- 1 %/年	- 2 %/年	- 3 %/年
6. 産業廃棄物排出量削減	kg/売上	2,121	2,100	2,079	2,059
			- 1 %/年	- 2 %/年	- 3 %/年
7. 水使用量削減	m³/売上	50.1	49.6	49.1	48.6
			- 1 %/年	- 2 %/年	- 3 %/年
8. 環境負荷の少ない設備の導入	件	2 件	2 件	2 件	2 件
9. 地域貢献活動	回	1	1	1	1
10. 不良品の削減	%	0.14%	0.139%	0.137%	0.136%
			- 1 %/年	- 2 %/年	- 3 %/年

注 1 : 電力排出係数 : ENEOS サンエナジー2022 年度調整後排出係数 0.459 を使用

注 2 : 化学物質は使用していません

注 3 : 目標値は原単位で管理する 売上（億円）で割った数値を表す

基準年度売上 17.5 億円で計算

5.環境経営計画

2023年度活動計画

取組項目	担当	具体的活動内容
1.電力使用量の削減	全従業員	・照明器具は、不要な点灯をなくし、昼休み等には消灯する。 ・社員退社時、不要な照明を消灯する。 ・エアコンの温度設定を夏季 28℃、冬季 20℃を徹底する。 ・エアコンの前に扇風機を設置し、室内温度の調整をする。 ・コンプレッサーの利用率を下げる
2.灯油使用量の削減	全従業員	・ストーブの温度設定は冬季 20℃を徹底する。 ・ストーブの前に扇風機を設置し、室内温度の調整をする。
3.ガソリン 使用量削減	全従業員	・無用なアイドリングをやめる。 ・経済速度で走る。 ・エコカーの導入検討。
4.二酸化炭素排出量の 削減	全従業員	・上記1～3の活動による。
5.一般廃棄物排出量の 削減	全従業員	・廃棄物の分別を徹底し、資源化する。 ・事務所内に分別ボックスを設置し、運用する。 ・その他コピー用紙の裏紙使用。
6.産業廃棄物排出量 削減	製造 G	・マグネットセパレーターの水切りをしっかりと行う ・洗い油のリサイクルを行う。
7.水使用量削減	全従業員	・節水の掲示を行う。
8.環境負荷の少ない設 備の導入	製造 G	・新規設備導入時省エネ設計を考慮する ・遊休機や遊休部品などを積極的に利用する
9.地域貢献活動 (道路清掃活動)	全従業員	・工場周辺の道路を清掃する。
10.不良品の削減	全従業員	・製品ごとに不良品の数を把握し削減に努める ・設備を点検を行い。不良品を作る前に修理を行う。

6.環境経営目標の実績・評価及び次年度の取り組み

環境経営目標と実績

取組み期間 2023年8月1日～2024年7月31日

項目	単位	目標	結果	達成率	評価	次年度への取り組み
						24年度
1. 電力使用量削減	kWh/売上	74,395	74,807	99%	未達成	太陽光パネル設置
		- 1 %/年				
	使用量		1,496,137			
2. 灯油使用量削減	ℓ/売上	224	120	186%	達成	現状を維持する
		- 1 %/年				
	使用量		2,400			
3. ガソリン使用量削減	ℓ/売上	275	240	115%	達成	現状を維持する
		- 1 %/年				
	使用量		4,790			
4. 二酸化炭素排出量削減	kg-co2/売上	36,389	34,336	106%	達成	現状を維持する
		- 1 %/年				
	使用量		686,726			
5. 一般廃棄物排出量削減	kg/売上	36	33	110%	達成	現状を維持する
		- 1 %/年				
	使用量		658			
6. 産業廃棄物排出量削減	kg/売上	2,079	1,661	125%	達成	現状を維持する
		- 1 %/年				
	使用量		33,220			
7. 水使用量削減	m³/売上	49.1	48	103%	達成	現状を維持する
		- 1 %/年				
	使用量		956			
8. 環境負荷の少ない設備の導入	件	2件	1件	50%	未達成	投資が無かったため
9. 地域貢献活動	回	1	1	100%	達成	現状を維持する
10. 不良品の削減	%	0.137%	0.170%	81%	未達成	改善活動実施

※売上 20 億で割った数値で計算している。

7. 環境関連法規への違反、訴訟の有無

当事業所に適用される環境関連法規とその遵守状況をチェックした結果、違反はありませんでした。

また、その他関係各機関等からの指導や隣接する事業所及び近隣住民の方々からの苦情や訴訟も過去三年間ありません。(2024/8/3 確認)

当社の主な関係法令

- ・フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(フロン排出抑制法)
- ・浄化槽法
- ・騒音規制法
- ・振動規制法
- ・廃棄物処理法
- ・工場立地法
- ・消防法

8. 代表者による全体評価と見直し

昨年度の課題であった電力使用量は、太陽光パネルの設置をしたので、今年は導入が6月からであったこともありそこまでの効果が見られなかったので来年度以降効果を確認していく。

水道使用量、産業廃棄物処理は機械のメンテナンスしたことで使用量が減り大きく貢献できたので良かった。今後も維持管理していきいいレベルで安定できるようにしたい。

本年度太陽光パネル導入など大きな変化点があったので見直しは必要なしでこのまま進めていきます。

2024 年 10 月 1 日

村井鉄工株式会社

代表取締役 村井尚憲